

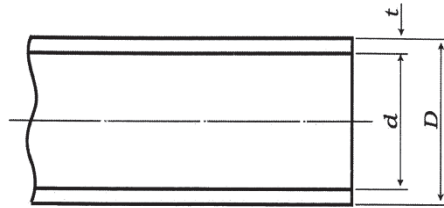
《一般開削編》

【管規格図】

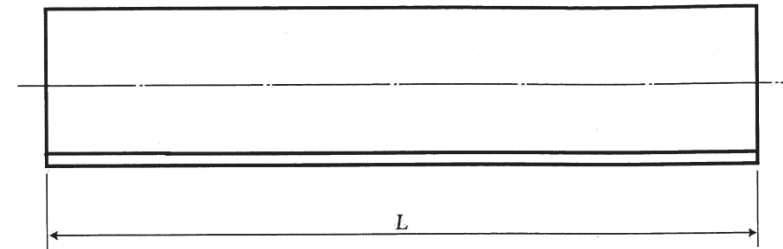
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (1)

(J S W A S K - 1 - 2010)

直管部共通寸法



プレーンエンド直管



(単位:mm)

呼び径	外 径 D		厚 さ t		参 考	
	基準寸法	平均外径の許容差	最小	許容差	内径 d	1 m 当たりの質量 (kg)
75	89.0	±0.3	2.7	+0.6	83.0	1.159
100	114.0	±0.4	3.1	+0.8	107.0	1.737
125	140.0	±0.5	4.1	+0.8	131.0	2.739
150	165.0	±0.5	5.1	+0.8	154.0	3.941
200	216.0	±0.7	6.5	+1.0	202.0	6.572
250	267.0	±0.9	7.8	+1.2	250.2	9.758
300	318.0	±1.0	9.2	+1.4	298.2	13.701
350	370.0	±1.2	10.5	+1.4	347.6	18.051
400	420.0	±1.3	11.8	+1.6	394.8	23.059
450	470.0	±1.5	13.2	+1.8	441.8	28.875
500	520.0	±1.6	14.6	+2.0	488.8	35.346
600	630.0	±3.2	17.8	+2.8	591.6	52.679

備考 本表は、JIS K 6741 の VU (呼び径75~600) と同一である。

(単位:mm)

呼び径	L
75	4 000 ± 10
100	
125	
150	
200	
250	
300	
350	
400	
450	
500	
600	

注 1. 平均外径の許容差とは、任意断面における直角2方向以上の外径測定値の平均値(平均外径)と基準寸法との差をいう。

2. 表中1m当たりの質量は、密度1.43g/cm³で算出したものである。

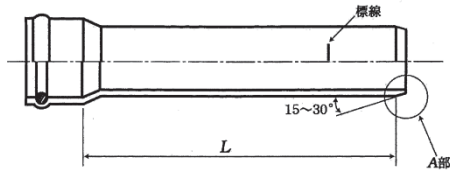
3. 内径は、管の厚さを t (最小) + $\frac{\text{許容差}}{2}$ として算出したものである。

※取付管としては、プレーンエンド直管を標準とする。

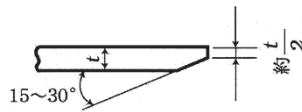
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (2)

(J S W A S K - 1 - 2010)

ゴム輪受口片受け直管 (略号 SRA)



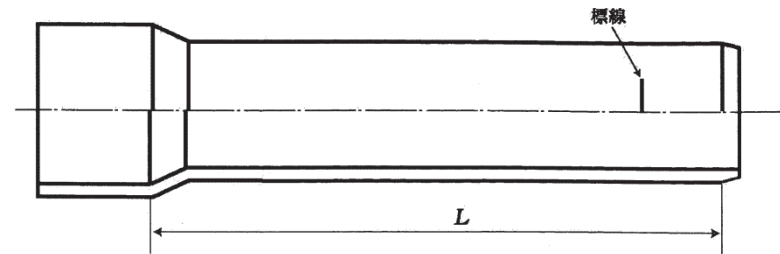
A部詳細



(単位:mm)

呼び径	L
100	4 000 ± 15
125	
150	
200	
250	
300	
350	
400	
450	
500	
600	

接着受口片受け直管 (略号 ST)



(単位:mm)

呼び径	L
100	4 000 ± 15
125	
150	
200	
250	
300	
350	
400	
450	
500	
600	

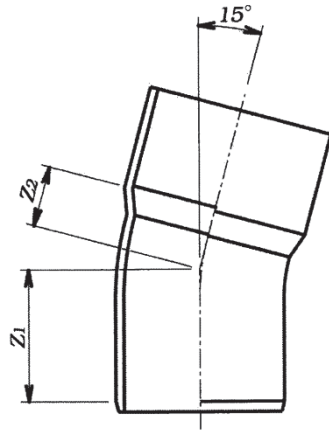
注 面取りの形状は、規定しない。

※本管は、ゴム受口片受け直管 (略号SRA) を標準とする。
尚、接着受口片受け直管 (略号ST) は、小口径推進の鋼管内挿入管とする。

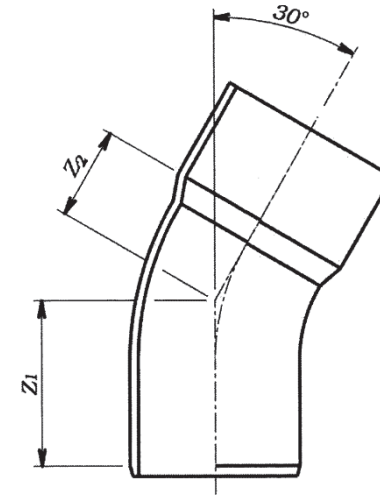
下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (3)

(J S W A S K - 1 - 2010)

15度曲線 接着受口 (略号 15ST)



30度曲管 接着受口 (略号 30ST)



(単位:mm)

呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	110	5
125	118	10
150	129	15
200	149	25

- 注 1. Z_1 の許容差は、±15mmとする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

(単位:mm)

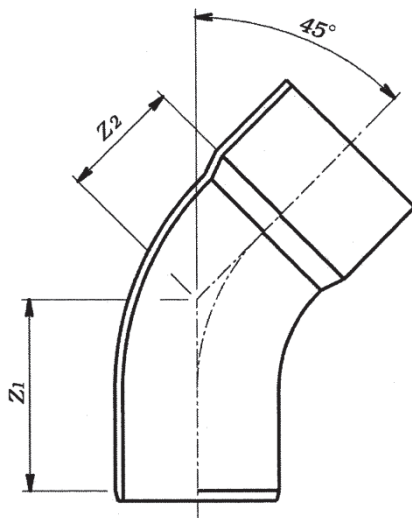
呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	138	5
125	146	10
150	159	15
200	187	25

- 注 1. Z_1 の許容差は、±15mmとする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (4)

(J S W A S K - 1 - 2010)

45度曲管 接着受口 (略号 45ST)

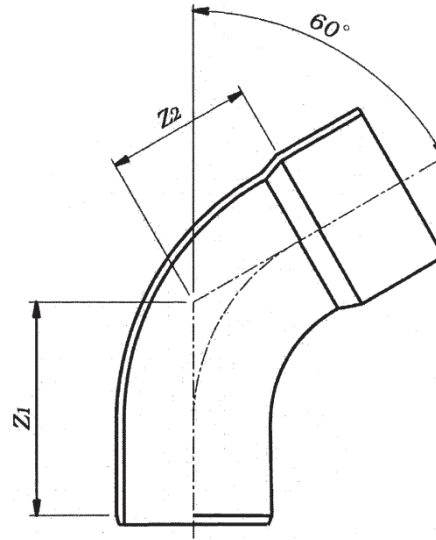


(単位:mm)

呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	167	35
125	175	35
150	191	40
200	228	55

- 注 1. Z_1 の許容差は、±15mmとする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

60度曲管 接着受口 (略号 60ST)

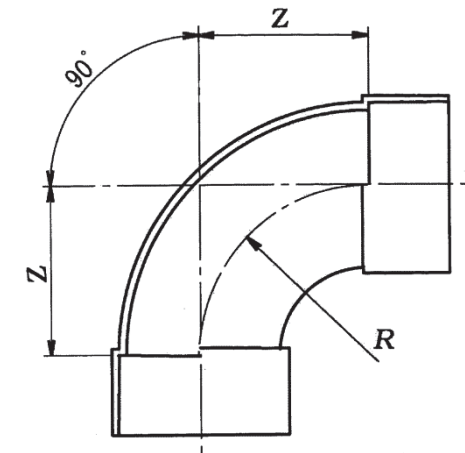


(単位:mm)

呼び径	Z_1	Z_2 (最小)
100	199	55
125	207	55
150	227	60
200	274	75

- 注 1. Z_1 の許容差は、±15mmとする。
 2. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 3. 面取りの形状は、規定しない。

90度曲管 (略号 90ST)



(単位:mm)

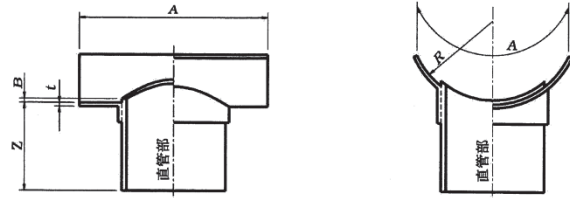
呼び径	Z	R (参考)
75	100	100
100	128	128
125	140	140
150	170	170
200	196	196
250	225	225
300	250	250

- 注 Z の許容差は、±15mmとする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (5)

(J S W A S K - 1 - 2010)

硬質塩化ビニル管用副管90度支管
(略号 VS)

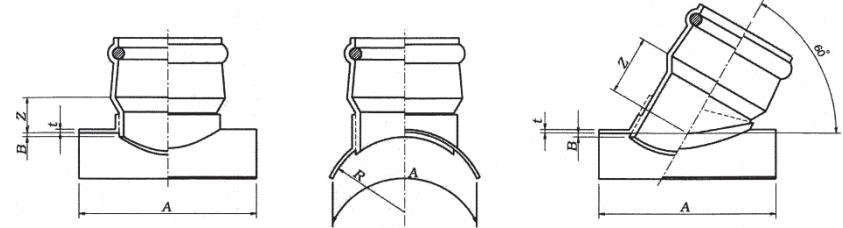


(単位:mm)

呼び径	Z	t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
150-100	120	4	250	5.1	82.5
200-125	120	4	300	6.5	108
200-150	140				
250-125	120	4	300	7.8	133.5
250-150	140				
250-200	160				
300-150	140	4	300	9.2	159
300-200	160				
350-150	140	4	300	10.5	185
350-200	160				
400-200	160	4	300	11.8	210
400-250	200				
450-200	160	4	300	13.2	235
450-250	200				
500-250	200	4	350	14.6	260
500-300	220				
600-300	220	4	350	17.8	315

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-副管呼び径」である。
 2. Zの許容差は、±10mmとする。
 3. Rは、標準値を示す。
 4. 破線で示す形状にすることもできる。
 5. 直管部の寸法は、図-1による。

硬質塩化ビニル管用90度及び管軸60度支管
90度 (略号 90SVR) 管軸60度 (略号 K60SVR)



(単位:mm)

呼び径	Z		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R	呼び径	Z		t (最小)	A (最小)	B (最大)	R
	90度	60度						90度	60度				
150-100	45	80	4	230	5.1	82.5	400-100	45	80	4	300	11.8	210
200-100	45	80	4	300	6.5	108	400-125	45	85				
200-125	45	85					400-150	50	95				
200-150	50	95					400-200	50	110				
250-100	45	80					4	300	7.8	133.5	450-100	45	80
250-125	45	85	450-125	45	85								
250-150	50	95	450-150	50	95								
250-200	50	110	450-200	50	110								
300-100	45	80	4	300	9.2	159	500-100	45	80				
300-125	45	85					500-125	45	85				
300-150	50	95					500-150	50	95				
300-200	50	110					500-200	50	110				
350-100	45	80	4	300	10.5	185	600-100	45	80				
350-125	45	85					600-125	45	85				
350-150	50	95					600-150	50	95				
350-200	50	110					600-200	50	110				

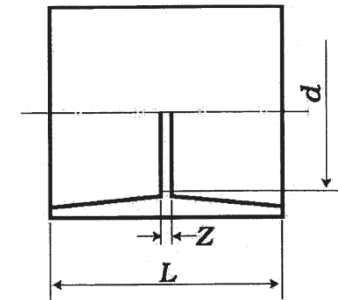
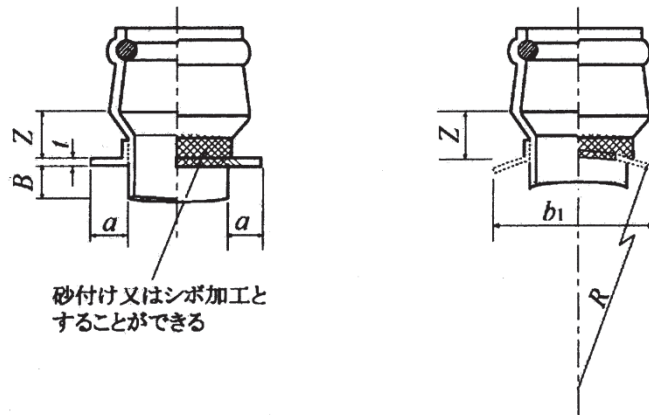
- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 2. t、A、B、Rは、90度及び管軸60度支管に共通の寸法とする。
 3. Zの許容差は、±15mmとする。
 4. Rは、標準値を示す。
 5. 破線で示す形状にすることもできる。
 6. ゴム輪受口は、取付け管形とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (6)

(J S W A S K - 1 - 2010)

鉄筋コンクリート管及び陶管用A形90度支管
A形90度 (略号 A90SHR)

接着受口カラー (略号 WTB)



(単位:mm)

呼び径	Z	t (最小)	a (最小)	b ₁ (最小)	B (最大)
100	45	4	35	70	25
125	45	4	35	90	25
150	50	4	35	100	25
200	50	4	35	140	25

- 注 1. Zの許容差は、±15mmとする。
 2. Rは、本管の呼び径 500 以下は 200mm、呼び径 600 以上は 600mm を標準値とする。
 3. 破線で示す形状にすることもできる。
 4. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
 5. シボ加工とは、プラスチックの表面 (裏面) に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

(単位:mm)

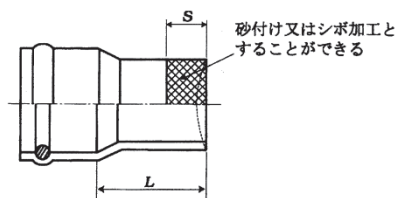
呼び径	L	Z	d (参考)
75	84	4	83
100	105	5	107
125	135	5	131
150	165	5	154
200	235	5	202
250	276	5	250
300	307	5	298

- 注 1. Lの許容差は、呼び径 75~150 は±10mm、呼び径 200~300 は±20mm とする。
 2. Zの許容差は、±2mm とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (7)

(J S W A S K - 1 - 2010)

上流用マンホール継手 (略号 MR)

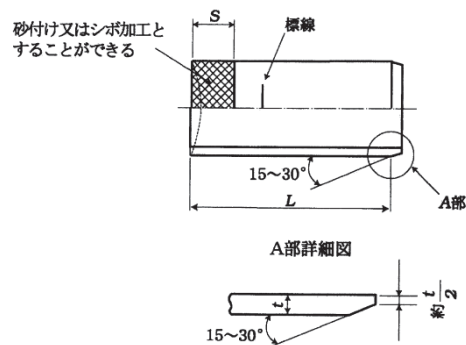


(単位:mm)

呼び径	L	S (参考)
100	500 ± 15	200
125		
150		
200		250
250		
300		
350		
400		300
450		
500		
600	350	

- 注 1. マンホールの内径に合わせて、破線で示す形状にすることもできる。
 2. ゴム輪受口は、本管形とする。
 3. シボ加工とは、プラスチックの表面に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

下流用マンホール継手 (略号 MSA)

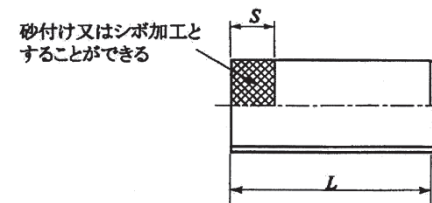


(単位:mm)

呼び径	L	S (参考)
100	500 ± 15	200
125		
150		
200		
250		
300	750 ± 15	250
350		
400		
450	1 000 ± 15	300
500		
600		

- 注 1. マンホールの内径に合わせて、破線で示す形状にすることもできる。
 2. シボ加工とは、プラスチックの表面に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

ます取付け継手 (略号 MSB)



(単位:mm)

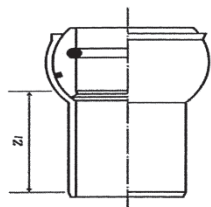
呼び径	L	S (参考)
100	500 ± 15	200
125		
150		
200		

- 注 1. 面取りの形状は、規定しない。
 2. シボ加工とは、プラスチックの表面に水玉模様あるいは梨地などの浅い凹凸を付ける加工をいう。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (8)

(J S W A S K - 1 - 2010)

0度自在曲管 (略号 0SRF)

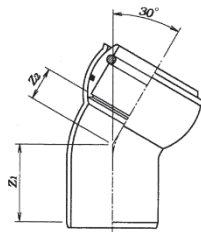


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)
100	90
125	100
150	110
200	125

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
 2. 面取りの形状は、規定しない。

30度自在曲管 (略号 30SRF)

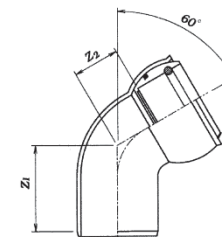


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	98	30
125	110	41
150	117	50
200	140	75

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
 2. 面取りの形状は、規定しない。

60度自在曲管 (略号 60SRF)

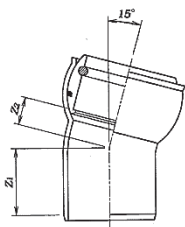


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	112	50
125	126	61
150	134	75
200	175	121

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
 2. 面取りの形状は、規定しない。

15度自在曲管 (略号 15SRF)

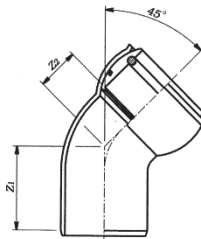


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	90	30
125	100	31
150	101	40
200	121	54

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
 2. 面取りの形状は、規定しない。

45度自在曲管 (略号 45SRF)

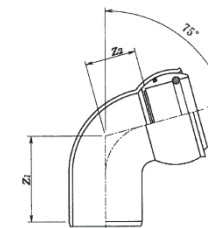


(単位:mm)

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	107	40
125	120	51
150	130	68
200	155	93

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
 2. 面取りの形状は、規定しない。

75度自在曲管 (略号 75SRF)



(単位:mm)

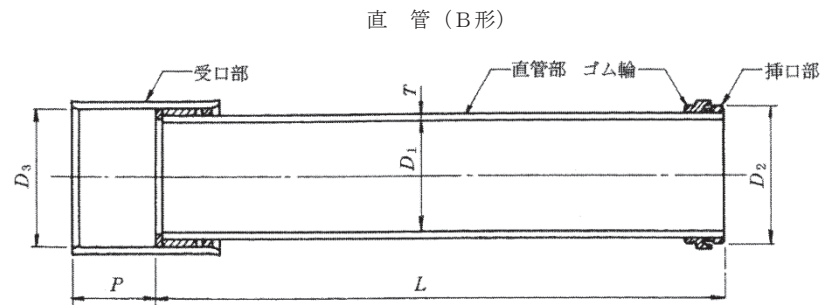
呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)
100	123	60
125	140	75
150	155	95
200	195	135

- 注1. ゴム輪受口は、取付け管形 (自在) とする。
 2. 面取りの形状は、規定しない。

下水道用強化プラスチック複合管規格図 (1)

(J S W A S K - 2 - 2013)

(単位: mm)



呼び径	厚 さ		有 効 長		内 径		挿 口 部		受 口 部			
	T	許容差	L	許容差	D ₁	許容差	D ₂	許容差	内 径		長 さ	
									D ₃	許容差	P	許容差
200	7.0				200		229		230.5		140	
250	7.5				250		280		281.5			
300	8.0	+3			300	±1.5	331	±1.0	332.5	±1.0	150	±5
350	8.5	-0			350		382		383.5		160	
400	9.0				400		434		435.5			
450	9.5				450		485		486.5			
500	10.0				500		541		542.5			
600	12.0				600		645		646.5		200	
700	14.0				700		749		750.5			
800	16.0				800		856		857.5			
900	18.0				900		960		961.5			
1 000	20.0	+5	4 000	+30	1 000		1 068	±1.5	1 069.5	±1.5	220	
1 100	22.0	-0		-10	1 100		1 172		1 173.5			
1 200	24.0				1 200	±3.0	1 276		1 277.5			
1 350	27.0				1 350		1 432		1 433.5			
1 500	30.0				1 500		1 588		1 589.5		250	±10
1 650	33.0				1 650		1 748		1 749.5		300	
1 800	36.0				1 800		1 904		1 905.5			
2 000	40.0				2 000		2 112		2 113.5			
2 200	44.0	+7			2 200		2 320	±2.0	2 321.5	±2.0	330	
2 400	48.0	-0			2 400		2 532		2 533.5		400	
2 600	52.0				2 600		2 740		2 741.5			
2 800	56.0				2 800		2 948		2 949.5			
3 000	60.0				3 000		3 156		3 157.5		430	

注 1. 有効長 (L) は、4 000mm 以下の他の長さとする事ができる。

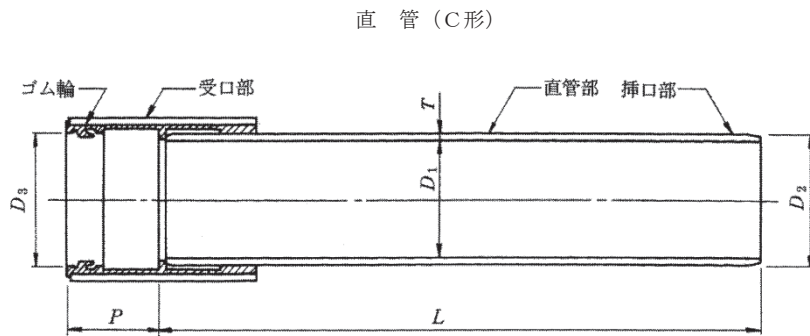
2. 内径 (D₁) および受口部内径 (D₃) は、任意箇所における相互に等間隔な、2 方向以上の内径測定値の算術平均値とする。

3. 挿口部外形 (D₂) は、任意箇所における相互に等間隔な、2 方向以上の外径測定値の算術平均値あるいは円周長を円周率 3.1416 で除した値とする。

下水道用強化プラスチック複合管規格図 (2)

(J S W A S K - 2 - 2013)

(単位: mm)



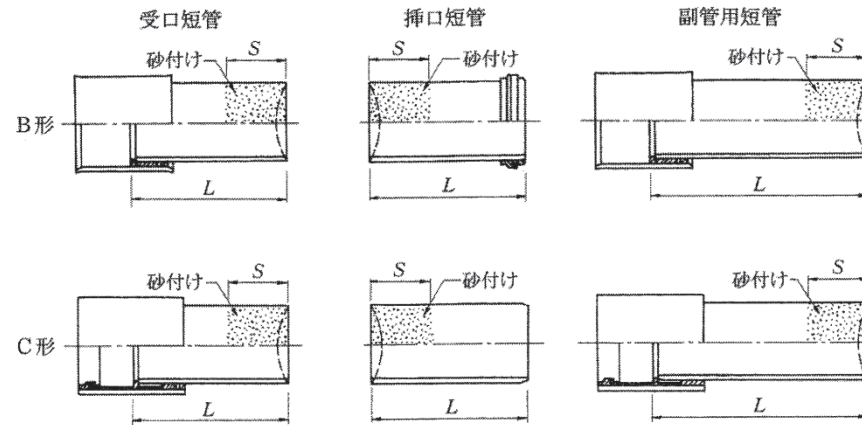
呼び径	厚さ		有効長		内径		挿口部		受口部				
	T	許容差	L	許容差	D ₁	許容差	D ₂	許容差	内径		長さ		
									D ₃	許容差	P	許容差	
200	7.0				200		217		218.5				
250	7.5				250		268		269.5		140		
300	8.0	+3			300	±1.5	319	±1.0	320.5	±1.0	150	±5	
350	8.5	-0			350		370		371.5		160		
400	9.0				400		421		422.5				
450	9.5				450		472		473.5				
500	10.0				500		523		524.5				
600	12.0				600		627		628.5		200		
700	14.0				700		731		732.5				
800	16.0				800		835		836.5				
900	18.0				900		939	±1.5	940.5	±1.5			
1 000	20.0	+5	4 000	+30	1 000		1 043		1 044.5		220		
1 100	22.0	-0		-10	1 100	±3.0	1 147		1 148.5				
1 200	24.0				1 200		1 251		1 252.5				
1 350	27.0				1 350		1 407		1 408.5				
1 500	30.0				1 500		1 563		1 564.5		250	±10	
1 650	33.0				1 650		1 721		1 722.5		300		
1 800	36.0				1 800		1 877		1 878.5				
2 000	40.0				2 000		2 085		2 086.5		330		
2 200	44.0	+7			2 200		2 293	±2.0	2 294.5	±2.0			
2 400	48.0	-0			2 400		2 502		2 503.5		400		
2 600	52.0				2 600		2 710		2 711.5				
2 800	56.0				2 800		2 918		2 919.5		430		
3 000	60.0				3 000		3 126		3 127.5				

- 注 1. ゴム輪は、分割形であってもよい。
 2. 有効長 (L) は、4 000mm 以下の他の長さとする事ができる。
 3. 内径 (D₁) および受口部内径 (D₂) は、任意箇所における相互に等間隔な、2 方向以上の内径測定値の算術平均値とする。
 4. 挿口部外形 (D₂) は、任意箇所における相互に等間隔な、2 方向以上の外径測定値の算術平均値あるいは円周長を円周率 3.1416 で除した値とする。

下水道用強化プラスチック複合管規格図 (3)

(J S W A S K - 2 - 2013)

マンホール短管

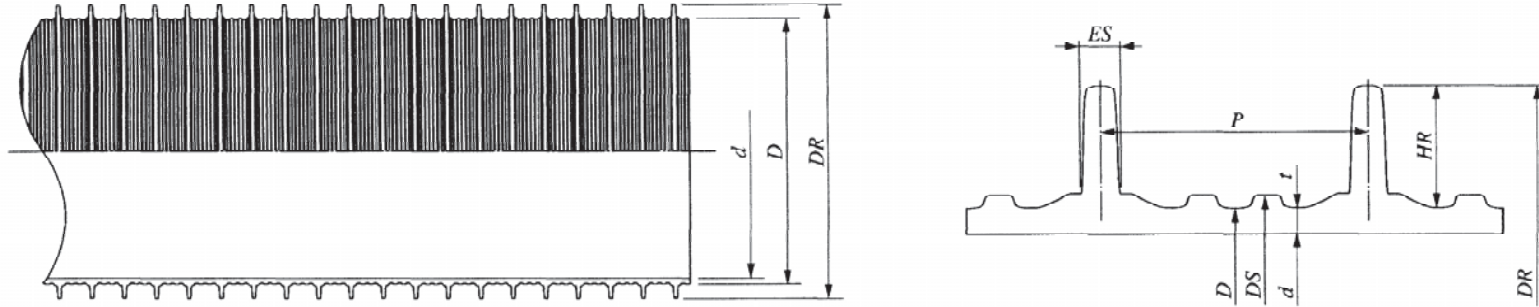


(単位：mm)

呼び径	受口短管		挿口短管		副管用短管	
	有効長 (標準)	砂付け長さ (参考)	有効長 (標準)	砂付け長さ (参考)	有効長 (標準)	砂付け長さ (参考)
	<i>L</i>	<i>S</i>	<i>L</i>	<i>S</i>	<i>L</i>	<i>S</i>
200~350	500	250	500	250	1 000	250
400~700	750	300	750	300	1 250	300
800~1 350	1 000	400	1 000	400	1 500	400
1 500~2 000	1 500	600	1 500	600	2 000	600
2 200~3 000	2 000	800	2 000	800	—	

注 厚さ (*T*)、内径 (*D*)、挿口部外径 (*D2*)、受口部内径 (*D3*) および受口部長さ (*P*) は、直管の同じ呼び径の寸法とする。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (1)
(J S W A S K - 1 3)



(単位: mm)

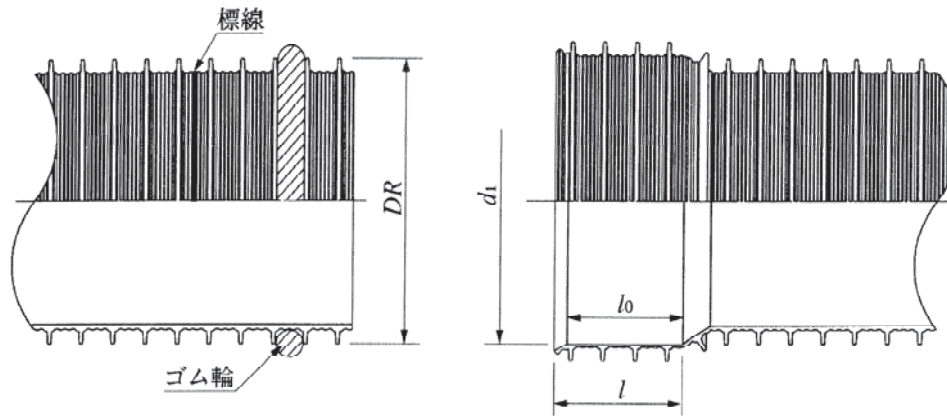
呼び径	シール部外径 DS		厚 さ t		リブ間隔 P		標準値				参考	
	基準寸法	許容差	最小	許容差	基準寸法	許容差	外 径 D	リブ外径 DR	リブ高さ HR	リブ幅 ES	近似内径 d	1m 当りの質量(kg)
150	157.5	±0.6	2.4	+0.8 0	19.1	±0.6	155.5	171.0	7.7	3.1	150	3.000
200	207.7	±0.7	2.4		25.4	±0.8	205.5	228.8	11.6	3.6	200	4.350
250	258.5	±0.9	2.7		30.5	±0.9	256.1	286.2	15.0	4.4	250	6.380
300	309.7	±1.0	3.0	+1.2	38.1	±1.1	307.1	343.6	18.2	5.4	300	9.020
350	360.2	±1.1	3.1	0	38.1	±1.1	357.4	400.6	21.6	5.9	350	12.030
400	411.0	±1.3	3.3	+1.4 0	38.1	±1.1	407.6	448.4	20.4	5.8	400	13.860
450	461.8	±1.4	3.5		38.1	±1.1	457.8	502.0	22.1	6.8	450	17.360

- 注1. 外径及びリブ外径は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の外径測定値及びリブ外径測定値の平均値をいう。
 2. 表中1m当りの質量は、密度1.43 g/cm³で算出したものである。
 3. リブ根元部分の詳細形状については、規定しない。

直管部共通寸法

下水道用リブ付硬質塩ビ管規格図 (2) (J S W A S K - 1 3)

直管、異形管受口及びゴム輪差し口共通寸法



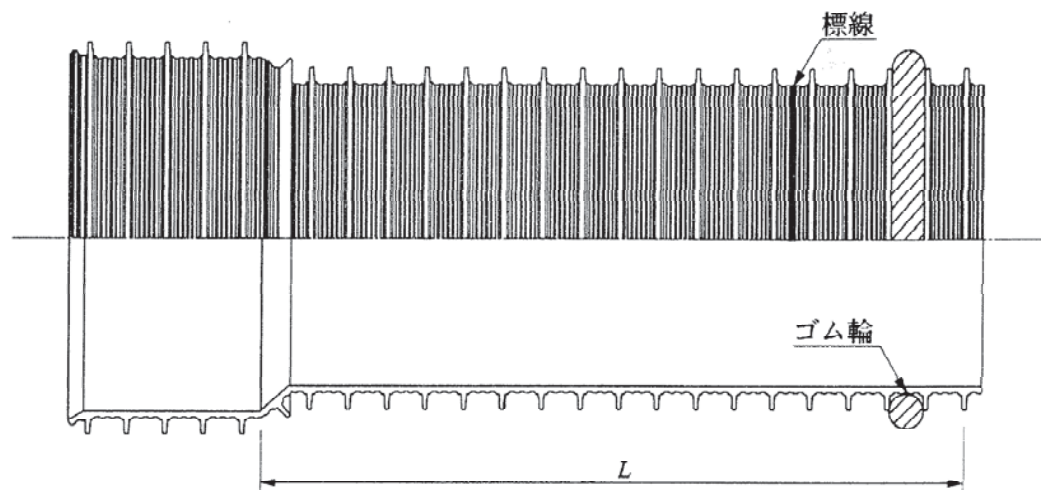
(単位:mm)

呼び径	差し口部	受口部			
	リブ外径 DR (標準値)	受口内径 d_i (最小)	平行部長さ l_0 (最小)	受口長さ l (標準値)	接合長さ e (参考)
150	171.0	171.7	90	100	61.3
200	228.8	229.7	100	115	61.9
250	286.2	287.3	115	140	69.2
300	343.6	344.9	135	170	77.8
350	400.6	402.1	135	170	77.8
400	448.4	450.2	135	170	77.8
450	502.0	504.0	135	170	77.8

- 注1. 受口部内径 d_i は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の内径測定値の平均値とする。
2. ゴム輪の形状は、規定しない。
3. ゴム輪差し口でのゴム輪取付け位置は、管端より第2番目と第3番目のリブの間とする。
4. 標線位置は、呼び径150の場合は管端より第6番目と第7番目のリブの間、呼び径200以上の場合は第5番目と第6番目のリブの間とする。
5. 接合長さ e は、平行部長さ l_0 (最小) - (1.5 × リブ間隔 P) として算出したものである。

下水道用リブ付硬質塩ビ管規格図 (3)
 (J S W A S K - 1 3)

片受け直管
 (略号 PRP)

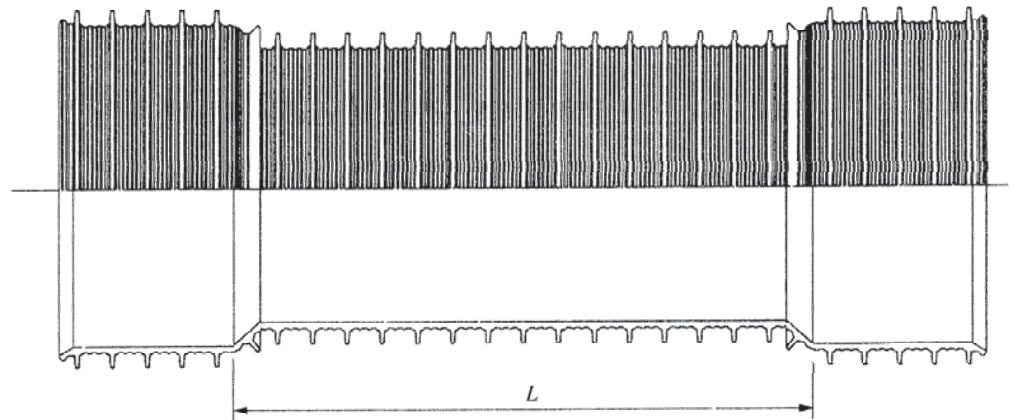


(単位 : mm)

呼 び 径	L
150	4000 $\begin{matrix} +30 \\ -10 \end{matrix}$
200	
250	
300	4000 $\begin{matrix} +40 \\ -10 \end{matrix}$
350	
400	
450	

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (4)
 (J S W A S K - 1 3)

両受け直管
 (略号 WPRP)

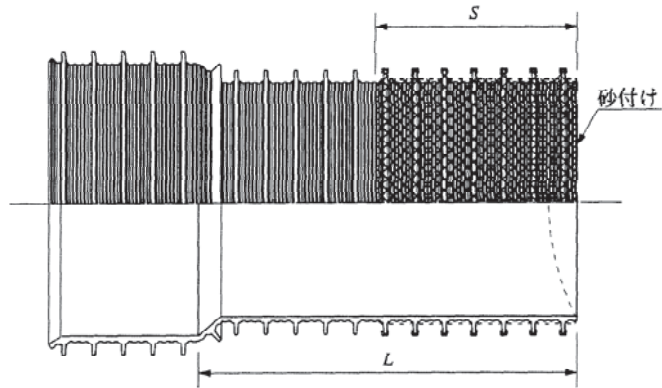


(単位 : mm)

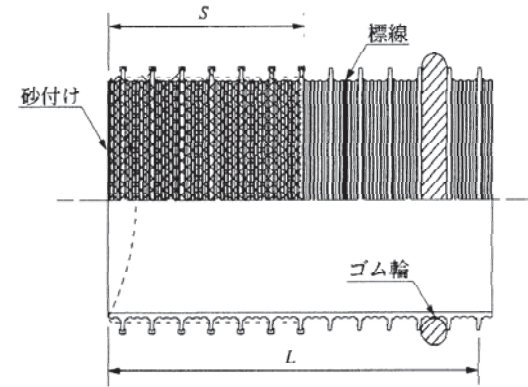
呼 び 径	L (最 小)
150	3800
200	
250	
300	3750
350	
400	
450	

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (5) (J S W A S K - 1 3)

上流用マンホール継手
(略号 MR-PRP)



下流用マンホール継手
(略号 MSA-PRP)



(単位：mm)

呼び径	L	S (参 考)
150	500 +30 -10	250
200		
250		
300	500 +40 -10	
350		
400		
450		

注 マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。

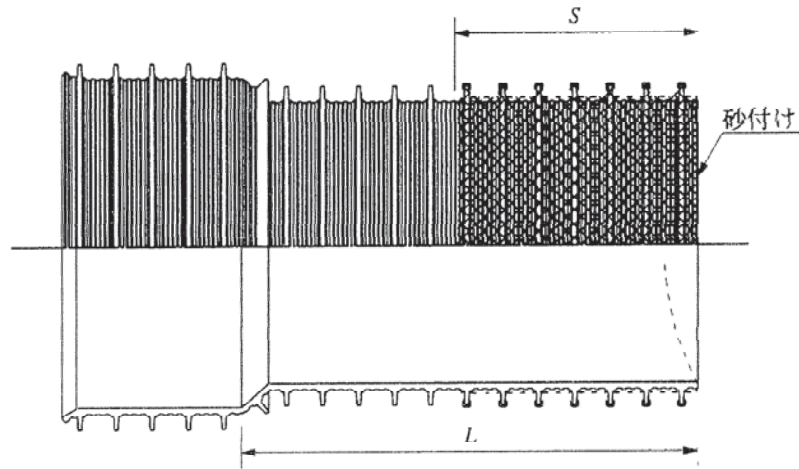
(単位：mm)

呼び径	L	S (参 考)
150	500 +30 -10	250
200		
250		
300	500 +40 -10	
350		
400		
450		

注 マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (6)
(J S W A S K - 1 3)

副管分岐用マンホール継手
(略号 MRL-PRP)



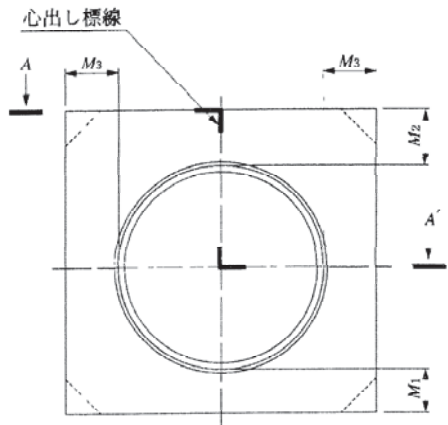
(単位: mm)

呼び径	L	S (参考)
150	1000 +30 -10	250
200		
250		
300	1000 +40 -10	
350		
400		
450		

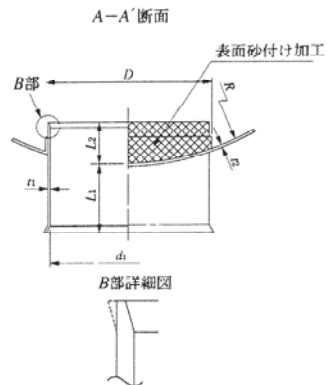
注 マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (7) (J S W A S K - 1 3)

くら型マンホール継手
(略号 MRK-PRP)



円形マンホール用



円形マンホール用

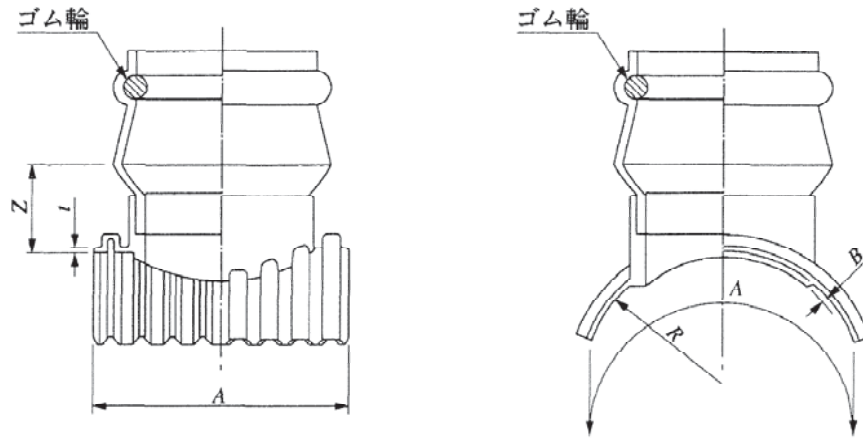
(単位: mm)

呼び径	d_1 (最小)	D (参考)	L_1 (参考)	L_2 (参考)	M_1 (参考)	M_2 (参考)	M_3 (参考)	t_1 (最小)	t_2 (最小)	R
150-900	171.7	200	100	75				4.5		450
200-900	229.7	260	108					5.8		
250-900	287.3	325	126					7.0		
150-1050	171.7	200	100	75				4.5		525
200-1050	229.7	260	108					5.8		
250-1050	287.3	325	126					7.0		
300-1050	344.9	385	149	50	80	75		8.2	4	700
350-1050	402.1	440	154					9.4		
150-1400	171.7	200	100					100		
200-1400	229.7	260	108	5.8						
250-1400	287.3	325	126	7.0						
300-1400	344.9	385	149	8.2						
350-1400	402.1	440	154	9.4						
400-1400	450.2	505	190	10.6						
450-1400	504.0	565	195	11.8						

- 注1. 呼び径は、「本管呼び径-マンホール外径」とする。
 2. 形状は、破線で示すものとするができる。
 3. D 及び d_1 は、任意箇所における相互に等間隔な 2 方向以上の直径測定値の平均値をいう。
 4. R は標準値を示すものであり、許容差は規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (8)
(J S W A S K - 1 3)

90度支管(取付け管用)
(略号 90SVR-PRP)



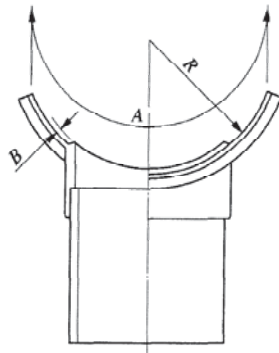
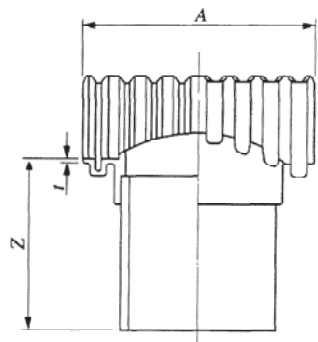
(単位: mm)

呼び径	Z	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R
150-100	68	195	4.5	4	79
200-100	68	205	4.6		104
200-125	68	255			104
200-150	73	255	5.0		129
250-100	71	190			129
250-125	71	250			129
250-150	76	250	5.5		155
250-200	91	310			155
300-100	75	240	5.8		180
300-150	80	300			180
300-200	95	315	6.5		206
350-100	78	240			206
350-150	83	285			206
350-200	98	315	6.7		231
400-100	81	240			231
400-150	86	285	231		
400-200	101	315			
450-100	84	240			
450-150	89	285			
450-200	104	315			

- 注1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 2. Zの許容差は、±15mmとする。
 3. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 4. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (9) (J S W A S K - 1 3)

副管用 90 度支管
(略号 VS-PRP)



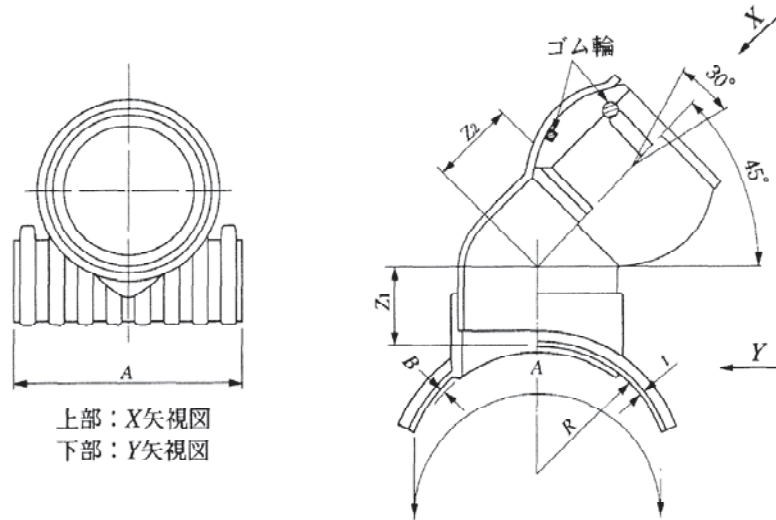
(単位: mm)

呼び径	Z	A (最 小)	B (最 大)	t (最 小)	R
150-100	124	195	4.5	4	79
200-125	143	255	4.6		104
200-150	163	255			
250-125	146	250	5.0		129
250-150	166	250			
250-200	201	310			
300-150	170	300	5.5		155
300-200	205	315			
350-150	173	285	5.8		180
350-200	208	315			
400-200	211	315	6.5		206
450-200	214	315	6.7		231

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 注 2. Zの許容差は、±10mmとする。
 注 3. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 注 4. サドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (10)
(J S W A S K - 1 3)

45度自在支管(取付け管用)
(略号 45SVRF-PRP)



(単位：mm)

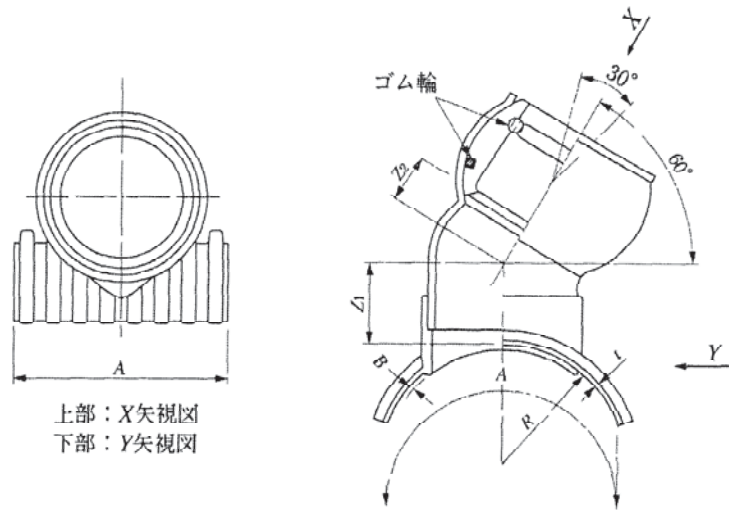
呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R
150-100	62	40	195	4.5	4	79
200-100	62	40	205	4.6		104
200-125	67	51	255			
200-150	75	68	255			
250-100	65	40	190			
250-125	70	51	250	5.0		129
250-150	78	68	250			
250-200	88	93	310	5.5		155
300-100	69	40	240			
300-150	82	68	300			
300-200	92	93	315	5.8		180
350-100	72	40	240			
350-150	85	68	285	6.5		206
350-200	95	93	315			
400-100	70	70	240	6.7		231
400-150	83	98	285			
400-200	90	123	315			
450-100	73	73	240			
450-150	86	101	285			
450-200	93	126	315			

- 注1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 注2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 注3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (1 1)
(J S W A S K - 1 3)

60度自在支管(取付け管用)
(略号 60SVRF-PRP)

(単位: mm)



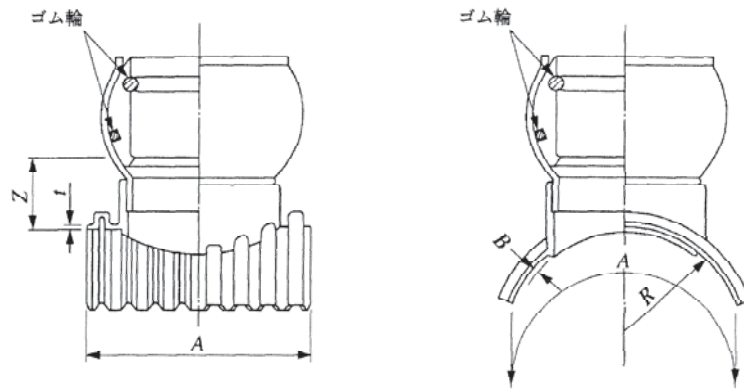
上部: X矢視図
下部: Y矢視図

呼び径	Z ₁ (最小)	Z ₂ (最小)	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R
150-100	52	30	195	4.5	4	79
200-100	52	30	205	4.6		104
200-125	57	41	255			
200-150	62	50	255			
250-100	55	30	190	5.0		129
250-125	60	41	250			
250-150	65	50	250			
250-200	70	86	310			
300-100	58	30	240	5.5		155
300-150	68	50	300			
300-200	73	86	315			
350-100	61	30	240	5.8		180
350-150	71	50	285			
350-200	76	86	315	6.5		206
400-100	64	30	240			
400-150	74	50	285			
400-200	79	86	315			
450-100	67	30	240	6.7		231
450-150	77	50	285			
450-200	82	86	315			

- 注1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 注2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 注3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (1 2)
(J S W A S K - 1 3)

90度自在支管(取付け管用)
(略号 90SVRF-PRP)



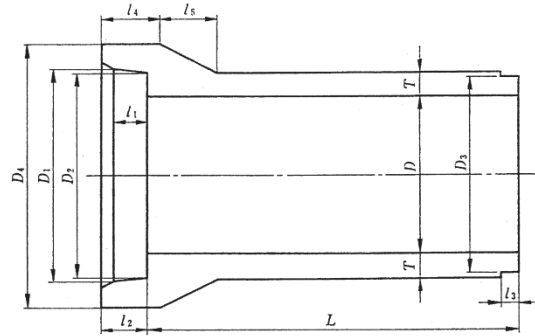
(単位:mm)

呼び径	Z	A (最小)	B (最大)	t (最小)	R
150-100	55	195	4.5	4	79
200-100	55	205	4.6		104
200-125	60	255			
200-150	65	255			
250-100	60	190	5.0		129
250-125	65	250			
250-150	70	250			
250-200	75	310	5.5		155
300-100	65	240			
300-150	75	300	5.8		180
300-200	80	315			
350-100	65	240	6.5		206
350-150	75	285			
350-200	80	315			
400-100	70	240	6.7		231
400-150	80	285			
400-200	85	315			
450-100	70	240			
450-150	80	285			
450-200	85	315			

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-取付け管呼び径」である。
 2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

下水道用鉄筋コンクリート管規格図 (1)

(J S W A S A - 1 - 2011)



(単位: mm)

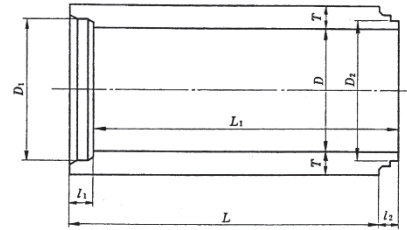
呼び径	内径 D	D_1	D_2	D_3	D_4	厚さ T	l_1	l_2	l_3	l_4	l_5	有効長 L
150	150±3	210±2	206	194±2	262	26 ⁺³ ₋₂	65	90±5	32±4	115	50	2 000 ⁺¹⁰ ₋₅
200	200±3	262±2	258	246±2	316	27 ⁺³ ₋₂				55		
250	250±3	314±2	310	298±2	370	28 ⁺³ ₋₂				60		
300	300±4	368±2	364	350±2	424	30 ⁺⁴ ₋₂			120	65		
350	350±4	422±2	418	404±2	482	32 ⁺⁴ ₋₂				70		
400	400±4	478±2	474	460±2	544	35 ⁺⁴ ₋₂	70	95±5	36±4	125	75	2 430 ⁺¹⁰ ₋₅
450	450±4	534±2	530	516±2	606	38 ⁺⁴ ₋₂				130	85	
500	500±4	592±2	588	574±2	672	42 ⁺⁴ ₋₂				135	100	
600	600±4	708±2	704	690±2	804	50 ⁺⁴ ₋₂	75	100±5	40±5	140	115	
700	700±4	824 ⁺³ ₋₂	820	802 ⁺³ ₋₂	936	58 ⁺⁴ ₋₂				105±5	150	
800	800±4	940 ⁺³ ₋₂	936	918 ⁺³ ₋₂	1 068	66 ⁺⁴ ₋₂	80	110±5	40±5	160	150	
900	900±4	1 058 ⁺³ ₋₂	1 054	1 036 ⁺³ ₋₂	1 204	75 ⁺⁴ ₋₂				85	115±5	165
1 000	1 000±6	1 172 ⁺³ ₋₂	1 168	1 150 ⁺³ ₋₂	1 332	82 ⁺⁶ ₋₃	96	120±5	42±5	175	175	
1 100	1 100±6	1 286 ⁺³ ₋₂	1 282	1 260 ⁺³ ₋₂	1 458	88 ⁺⁶ ₋₃				100	125±5	185
1 200	1 200±6	1 400 ⁺³ ₋₂	1 396	1 374 ⁺³ ₋₂	1 586	95 ⁺⁶ ₋₃	104	130±5	42±5	195	205	
1 350	1 350±6	1 566 ⁺³ ₋₂	1 562	1 540 ⁺³ ₋₂	1 768	103 ⁺⁶ ₋₃				108	135±5	195

注 呼び径 150 及び 200 の管の有効長(L)は 500mm 又は 1 000mm、呼び径 250～350 の管の有効長(L)は 1 000mm、呼び径 400～1 350 の管の有効長(L)は 1 200mm とすることができる。

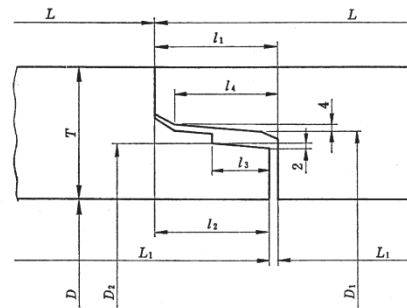
B形の形状、寸法及び寸法の許容差

下水道用鉄筋コンクリート管規格図 (2)

(J S W A S A-1-2011)



(継手部詳細図)



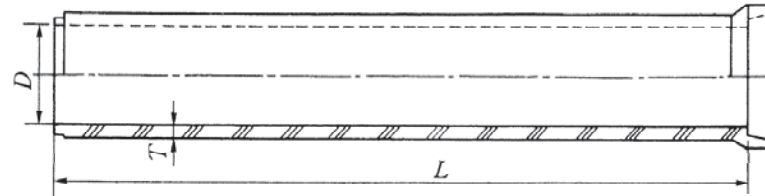
(単位: mm)

呼び径	内径 D	D_1	D_2	厚さ T	l_1	l_2	l_3	l_4	有効長 L	L_1
1 500	1 500±8	1 632±3	1 598±2	140 ⁺⁸ ₋₄	120±2	115±2	55	105	2 300 ⁺¹⁰ ₋₅	2 295
1 650	1 650±8	1 792±3	1 758±2	150 ⁺⁸ ₋₄						
1 800	1 800±8	1 950±3	1 916±2	160 ⁺⁸ ₋₄						
2 000	2 000±10	2 164±3	2 130±2	175 ⁺¹⁰ ₋₅						
2 200	2 200±10	2 378±3	2 344±2	190 ⁺¹⁰ ₋₅						
2 400	2 400±10	2 594±3	2 550±2	205 ⁺¹⁰ ₋₅	135±2	130±2	65	120		
2 600	2 600±12	2 808±4	2 764±3	220 ⁺¹² ₋₆						
2 800	2 800±12	3 022±4	2 978±3	235 ⁺¹² ₋₆						
3 000	3 000±12	3 236±4	3 192±3	250 ⁺¹² ₋₆						

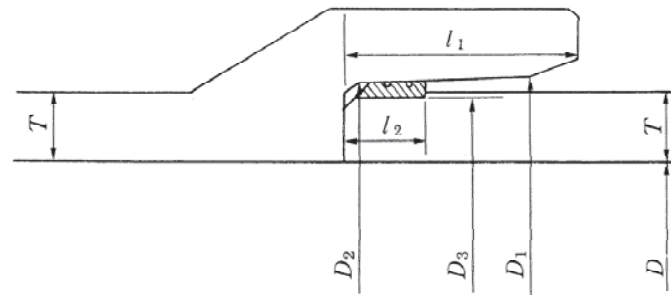
C形の形状、寸法及び寸法の許容差

下水道用レジンコンクリート管規格図 (J S W A S K - 1 1)

B形の形状、寸法及び寸法の許容差



(継手部詳細図)



(単位：mm)

呼び径	内径 D		D_1	D_2	D_3	管厚 T	l_1	l_2	有効長 L	参考質量 (kg)
150	150	± 3	192	188	176	15	70	27	2 000	36
200	200		242	238	226	15				50
250	250		296	292	280	17				69
300	300	± 4	352	348	333	19	75	± 2	± 5	92
350	350		408	404	390	23				129
400	400		468	464	450	28				216
450	450	± 2	520	516	502	30	80	30	2 430	259
500	500		580	576	560	34				326
600	600		690	686	670	40				85

注 呼び径150～350の管の有効長(L)は1 000mm、呼び径400～600の管の有効長(L)は1 200mmにすることができる。